



新生 塩浜学園「新校舎落成記念式典」10月29日(金)



平成27年度に塩浜学園が産声をあげ、翌28年度に県内初の義務教育学校になりました。その後、新校舎の建設・旧校舎の解体・外溝植栽の工事が行われ、この8月末に完成しました。「新生 塩浜学園」のスタートです。

ここで、児童生徒・教職員・保護者・地域の方々とともに「新校舎落成記念式典」を挙

行します。児童生徒が感謝の気持ちをもって前に進める「感謝の心を育む会」となるよう、新校舎建設・旧校舎解体の映像(10分程度)を視聴して、感謝の手紙を書く活動からスタートします。校歌の歌詞板作成(卒業制作)・新校舎ドローン写真等、一連の記念行事を進めて参ります。

【重要】コロナ禍の学校 ~感染症を防ぎながら、教育活動を前に進めます~

緊急事態宣言が解除となりました。新規感染者の減少傾向が顕著で、市内の児童生徒・教職員の感染報告も大幅に減少しています。各家庭のご協力もあり、心配されていた「学校における大規模な感染」は全市的に防ぐことができています。ここで安心せずに、引き続き感染防止対策を継続していきます。市川市教育委員会HPに「10月以降の学校体制について」が掲載されました。段階的に緩和していく移行期として①リコーダーは15日まで禁止 ②部活動の対外試合の制限 ③まなびクラブの制限等を継続します。いずれも市内共同歩調で進めます。(市教委HP参照 ↓)

コミュニティ・スクール

よりよい学校教育を通じて

よりよい社会を創るために



はまっこサポート：地域のあいさつ運動 月のはじめの3日間実施!

9月15日~5日間、教職員も全員が交替であいさつ運動をしました。進んであいさつをする児童生徒が増え、成果が徐々に見えてきました。学校運営協議会で「毎月のはじめの3日間を**はまっこサポートあいさつの日**」と決めました。ちょうど、毎月の終わりの3日間が児童生徒会の「学級生活委員」が**あいさつ運動**をする日となっているので、月末~月のはじめにかけて**あいさつ運動**が続くこととなります。保護者の皆様には「第2木曜日の登校安全指導」等でご協力いただいておりますが、割り当て以外でもご協力いただける方は、ぜひ、月のはじめの3日間正門前にお越しください。

学校評価 → 集計・分析 → PDCA(具体的な実践)

学校評価の結果についてお知らせしたところですが、「その後」の検討をふまえ、留意事項・協力依頼内容についてお知らせします。なお、文頭の印は ●至急対応, ○対応, △検討 です。

安全について

- 歩道橋の安全性等についてのご意見をいただきました。通学路点検を行い、保健体育課と道路安全課に同行していただき、確認していただきました。歩道橋は、5年に1度安全点検を実施していて、安全性は担保されているとの回答でした。
- 高校前の横断歩道を通行させてほしいというご意見をいただきました。通学路については、学校運営協議会でも第2回・第3回で検討をしました。八街市で起こった交通事故のケースのように、大通りは常に危険と隣り合わせです。結論として、前期課程(1~6年生)が大通りを渡る場合は、歩道橋に一本化します。その際には、通行のルール・マナーについてしっかり指導します。
- 通学路が暗く帰りが心配との意見がありました。行徳高校側に街灯があるものの、冬場は暗くなります。市営団地側に設置できるかどうか、学校運営協議会を通して聞いていただいています。○車での送迎については、塩浜学園側・正門よりも奥に駐車してください。歩行者・自転車の十分注意して、学校付近では徐行してください。
- 自転車の乗り方についての意見もありました。運転マナーなど、折に触れて指導していきます。

学校運営について

- 小中一貫校の特色を生かした交流活動は、学校経営の重点の1つです。工夫しながら推進します。
- △近隣小学校への中学校生活の案内などについて、児童生徒会が中心となり、学校紹介をすることを考えています。コロナ禍でもあるので、やり方を工夫していきます。

生活について

- △制服は、「制服検討委員会」で保護者も交えて検討して今の形になっています。夏服・冬服は、気候に応じて選択してください。なお、カーディガンは冬服の防寒着として許可しています。

「児童生徒アンケート」を実施します。PDCA(到達度チェック)

「児童生徒アンケート」は、「自分の姿」の[自己チェック](#)です。謙虚に自分の姿を見つめて、得意なことや頑張っていることを継続し、苦手な部分を改善していくチャンスにするためのものです。集計結果は、学校だよりでお知らせします。本年度は、「児童生徒にとっての区切りやけじめ」にすることに重点を置き、「期末」に実施します。アンケートは配付されたタブレットを活用し、[グーグルフォーム](#)で行います。対象はタブレットを配付している4年生~9年生とします。操作になれない児童もいると予想されるので、丁寧に説明しながら進めていきます。質問内容は、ほぼ昨年度と同様ですが、以下の2点を変更します。

- ①「学習用具の準備は自分でできる」(新設)
 - ②「授業に担任の先生と専門の先生がいるので、学習がよくわかる」(→4年生~6年生対象)
- ※ ②は、対象を広げました。(昨年度は5・6年のみ)

■ 音楽の授業で、太鼓や三味線に挑戦しています。

教育活動の制限によって、音楽の授業では、学年によって和太鼓や三味線に挑戦しています。和太鼓は主に5年生が学習しています。一人一台という恵まれた環境です。施設開放委員会の「鼓由さん」から借用しています。今後1～3年生も行う予定です。三味線は主に4年生が学習しています。こちらもほぼ一人一台です。一中・五中・八中・南行徳中から借用しています。これから6～9年生も学習していく予定です。なお、本校からは、ギターを他校に貸し出しています。



締太鼓と長胴太鼓を合わせて19台あり、全員同時に練習しています。今練習している曲は、新校舎落成記念式典で「お祝い太鼓」として披露する予定です。(5年生)

ちょっといい話 (第3弾)

以下は、1年生の連絡帳からの引用です。子どもたちの優しい心が育っています。

金曜日、帰宅するなり「今日、昼休みに9年生とバドミントンをした」と話してくれました。くわしく聞くと、本人から「一緒にバドミントンしましょう」と声をかけたらしく、快く9年生のお姉さんが応じてくれたとのことでした。とてもうれしかったようで「また遊びたいな～」と言っていました。サーブの打ち方を教わったり、ラリーが続くようになると「上手になってきたね」と褒めてくれたりしたそうです。この話を聞いて、9年生のお姉さんの優しさに感動しました。娘にも優しい心が育ってくれればと思います。

写真でつづる ～ 各学年の教育活動の紹介 ～



1年生

夏に各家庭で育ていただいていた朝顔の観察をしました。この日は、種を取りました。100個以上の種が採れた子もいました。来年度用に残しておいて、たくさん採れた分は、来年度の1年生にプレゼントします。



2年生

9/10・17 町探検(2回)で訪れたのはハイタウン。保育園や幼稚園では懐かしい先生方に出会い、元気に手を振りました。ちなみに、中央公園の遊具は、以前、塩浜学園児童生徒が決めたものです。



3年生

塩浜ふるさと防災科の学習で、地域の「環境ボランティアさん」のお手伝いをしました。終わった後には、「やってみて、楽しかった」という感想が聞かれました。



4年生

9月から算数の授業において、少人数学習をしています。分割することで、「発表する機会」が多くなり、より積極的に学習できています。



5年生

4年生以上に配付されたタブレットを活用して道徳の授業を行いました。「ミライシード」というアプリを活用し、児童が入力した意見の相互交流を行いました。「タブレットならではの」活用方法を少しずつ増やしています。



6年生

図工の時間で糸ノコの使い方の学習をしました。この日は、「まず、糸ノコで切ってみる」という作業でした。主に後期課程生徒が使用する技術室(4階)で、たくさんある工具を使って作業しました。



7～9年生 女子

緊急事態宣言発出時の教育活動の制限を受けて、学習内容の見直しを行いました。体育は、男子の格技(柔道)・女子のダンスを球技(男子はバレーボール・女子はテニス、今後交替します)に変更しています。



7～9年生 男子



8・9年生 塩浜ふるさと防災科

8・9年生の塩浜ふるさと防災科は、A～Fの6つに分かれてゼミ形式で実施しています。9/17(金)には、警察の方を呼んで講演をきいたり、配付されたタブレットを持って校外に取材に向いたりしました。

行徳警察の方の講演を聞いて(感想文)

塩浜ふるさと防災科 8・9年生Bゼミは、約30名です。

「避難訓練」などをテーマに学んでいます。9月17日には、警察の方を招き、不審者への対応などについて学びました。

次の2名の感想を紹介します。(敬称略) 参照 →

9年・8年

